

新型コロナウイルスワクチン接種関連情報

問合せ

新型コロナウイルス感染症対策室
予約・相談コールセンター ☎ 0570・015・670



最新情報
を掲載
(市 HP)

オミクロン株対応ワクチンの接種について

■対象者

初回接種(1・2回目)が完了し、前回接種日から3カ月以上経過した12歳以上の人(法律が改正され、5カ月から3カ月に短縮されました)

■接種券の送付

対象者に送付しました。(既に3、4回目の接種券が発行されていて未接種の人はお手持ちの接種券を使用してください)

■接種会場

- ▶ 12～17歳 市内小児科
- ▶ 18歳以上 医療機関

■使用ワクチン

オミクロン株対応2価ワクチン (BA.4/5)

乳幼児(6カ月～4歳)の接種について

■対象者

初回接種日に生後6か月～4歳の人※接種券送付済

■接種会場

市内小児科

■使用ワクチン

乳幼児用ファイザー

■接種回数および間隔

3回で1セット・2回目は1回目から通常3週間、3回目は2回目から8週間以上の間隔を空けて接種

※接種を受けるための手続きは、保護者(親権者または後見人)が行ってください。

初回接種(1・2回目接種)がまだお済みでない方へ

1・2回目接種に使用している従来型ワクチンは、国からの供給が年内で終了する予定です。年内に1・2回目接種を完了することをご検討ください。(オミクロン株対応ワクチンは、1・2回目に使用できません)
※その他詳しい情報については市ホームページ

インフルエンザワクチン接種をご検討ください

インフルエンザワクチンは、新型コロナウイルスワクチンと接種間隔を空けずに接種することができます。その他のワクチンは、13日以上の間隔を空けて接種してください。今年はインフルエンザが流行すると言われています。早めの接種をご検討ください。

予約方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

①インターネット



◀インターネット
予約はこちら
<https://v-yoyaku.jp/222062-mishima>
(24時間受付)

②コールセンター

☎ 0570・015・670 (午前8時30分～午後5時15分)
※土日・祝日可、通話料は自己負担

Mishima 広報みしま NO.1338 | 11.15

COVER PHOTO

表紙

今年の楽寿園菊まつりは、鶴岡八幡宮の舞殿と本宮楼門を菊で再現しています。会場では、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」のオープニング曲が流れ、雰囲気盛り上げています。

広報みしまをスマホでも！
無料アプリ「マチイロ」から！▶



CONTENTS

目次

- 2 新型コロナウイルスワクチン接種関連情報
- 3 すべての人が暮らしやすい「共生社会」を目指して
- 4 みしま情報便 (information)
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金/クーリングオフ/子育て応援サロン/おもちゃバザー/みしまるっと体操/第23回しずおか市町対抗駅伝 市代表チームの紹介/マイナンバーカード申請サポート
- 8 お知らせアラカルト
- 13 図書館からのお知らせ/
ボイス・キュー
- 14 連載ガーデンシティみしま
- 15 フォトマイタウン/
これぞ自治会・町内会！
- 16 第70回菊まつり

▶▶次回発行は12月1日号

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、今号に掲載している各行事などについて、今後の状況により中止、延期または内容変更する場合があります。

すべての人が暮らしやすい「共生社会」を目指して

共生社会の実現に向けたイベントや取り組みを紹介します

市では、障がいのある人もない人も、支える人と支えを受ける人に分かれることなく、ともに支え合い、さまざまな人たちの能力が発揮されている活力ある「共生社会」の実現を目指しています。この機会に、家庭、地域、学校、職場などで語り合い、考えてみませんか。

問合せ 障がい福祉課 ☎ 983・2612

イベント

障がい者施設利用者作品展

障がいのある皆さんが、枠組みにとらわれない自由な発想により制作した作品を展示します。力強く、魅力あふれる作品をぜひご覧ください。

日時

12月2日(金)～9日(金)
午前8時30分～午後5時15分
(最終日は午後4時まで)

場所

市役所本館玄関ロビー



「体験しよう！」～知的障がい児・者の感じ方～

「三島市手をつなぐ育成会」の皆さんによる「みしまキャラバン隊」が、障がいのある人の気持ちを知ってもらう「きっかけづくり」としてパフォーマンスなどを行います。

日時 12月3日(土)
午後2時～3時

場所 生涯学習センター3階多目的ホール
申込不要。直接会場にお越しください。

取り組み

ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している人、内部障がいや難病の人、認知症の人など外見からはわからなくても、援助や配慮を必要としている人がいます。このマークを見かけたら、電車やバスで席をゆずる、困っているようであれば声をかけるなど、思いやりのある行動をお願いします。



ヘルプカード

ヘルプカードは、緊急時や災害時などに周囲へ「支援」を求めるためのカードです。カードには、してほしい支援、障がい名や病名、緊急連絡先などが記入されています。このカードを提示されたら、記入された内容に応じた支援をお願いします。

※ヘルプマーク・ヘルプカードは障がい福祉課で配布しています。



デジタル障害者手帳「ミライロID」

市の施設やサービスの一部で障害者手帳などを提示することで、利用料などの割引や減免を行っています。障害者手帳を提示する代わりに、デジタル障害者手帳「ミライロID」を利用してスマートフォンの画面を提示することでも、障がい者割引などのサービスを受けられます。



◀ミライロIDの詳細はこちら